

ドで通訳士が必要な状況が生まれおります。通訳士につきましては、糸魚川のジオパークにおきましては、アンバサダーとして10人を超える人たちが来ていただいているわけですので、そういったネットワークを使いながら働きかけもしていきたいなと思っておる次第でございます。そのように新たな展開を今がやるべきだと思っております。確かに課長言われるように、最初は大都市周辺に行くんだらう、また一大観光地へ行くんだらうと思うんですが、そういうときにやはり我々は、しっかりと連携を取りながら、そういった今まで培ってきたネットワークを生かしていきたいと思っております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

東野議員。

○10番（東野恭行君）

以上で、私の一般質問を終わります。

○議長（松尾徹郎君）

以上で、東野議員の質問が終わりました。

関連質問はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

関連質問なしと認めます。

暫時休憩いたします。再開を11時10分といたします。

〈午前11時01分 休憩〉

〈午前11時10分 開議〉

○議長（松尾徹郎君）

休憩を解き会議を再開いたします。

次に、田原洋子議員。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

田原議員。〔7番 田原洋子君登壇〕

○7番（田原洋子君）

おはようございます。私は、名前は田原洋子です。

それでは、通告書に基づき、1回目の質問をいたします。

1、糸魚川市内におけるキャンプ場の料金見直しと予約方法について。

豊かな自然に恵まれた糸魚川市には、ヒーリングガーデンたかなみキャンプ場、ヒスイ峡キャンプ場、蓮華温泉キャンプ場、美山キャンプ場、不動滝キャンプ場、海谷三峡パーク、雨飾山麓しろ池の森、荒崎キャンプ場、須沢臨海公園オートキャンプ場と、現在改修工事で休園中の森林公園高ノ峯プラトーと多くのキャンプ場があります。

昨今のアウトドアブームに加え、新型コロナウイルス感染症の影響で、人混みを避け自然の中で過ごすキャンプが人気となっています。

しかし、ヒーリングガーデンたかなみキャンプ場とヒスイ峡キャンプ場は商工観光課、美山キャンプ場は生涯学習課、不動滝キャンプ場、雨飾山麓しろ池の森、海谷三峡パーク、森林公園高ノ峯プラトーは農林水産課、荒崎キャンプ場は能生事務所、須沢臨海公園オートキャンプ場は青海事務所と担当課が違い、問合せ先も別々になっています。

管理人が常駐していない不動滝キャンプ場と海谷三峡パークは、公民館が問合せ先になっていますが、利用者が多い土・日・祝に電話が通じず、キャンプ場から距離があるため、問合せの多い混雑状況などに対応することが難しくなっています。

さらにインターネット予約ができるのはヒーリングガーデンたかなみキャンプ場、須沢臨海公園オートキャンプ場、荒崎キャンプ場のみとなっており、予約サイトはそれぞれ別となっています。電話予約できるのは美山キャンプ場のみ、ヒスイ峡キャンプ場、蓮華温泉キャンプ場、不動滝キャンプ場、海谷三峡パーク、雨飾山麓しろ池の森は予約ができません。

また、利用料金もテント1張840円、テントサイト1基850円、1区画1,100円、テントサイト1張2,000円、タープ1張1,100円とまちまちで、施設使用料として1人100円、入場料として大人1人210円、中学生以下1人100円としているところもあれば、清掃協力金として大人1人1,000円、中学生以下500円としているところもあります。不動滝キャンプ場、海谷三峡パーク、雨飾山麓しろ池の森は全て無料となっています。それぞれのキャンプ場は管理人の方が、利用者に快適に過ごしていただくために草刈り、トイレや炊事場の掃除、キャンプ場によっては東屋、展望台の手入れなどを行っています。場所によっては管理人の確保が課題となっています。

これらを踏まえ、以下の項目について伺います。

- (1) キャンプ場の利用状況は、どのように推移していますか。
- (2) キャンプ場のインターネット予約を一元化し、予約状況を分かりやすくする考えはありますか。
- (3) 利用料金を糸魚川市全体で見直す考えはありますか。
- (4) 森林公園高ノ峯プラトーは改修後、利用料の改定を行う予定はありますか。
- (5) キャンプ場利用者のニーズの把握は、どのように行っていますか。

2、屋根雪下ろしの命綱固定アンカー、転落防止柵について。

労働安全衛生法施行令が一部改正されたことにより、屋根の雪下ろし等の高所作業において、転落を防止する安全帯を取り付けるための設備の設置が必要になっています。

屋根雪業者に雪下ろしを依頼する場合、この設備が設置されていないと原則作業ができなくなるため、糸魚川市では対象工事費の2分の1以内（1,000円未満切り捨て）で、一般世帯5万円、要援護世帯10万円を上限に支援しています。

西海地区では助け合いの精神から「除雪協力会」があり、命綱固定アンカーの研修のため、長野県長野市鬼無里へ視察に行っています。

鬼無里ではトタン屋根が多く、比較的簡単に命綱固定アンカーが設置しやすいが、糸魚川市では瓦屋根が多く、また屋根の形状が複雑なため、命綱アンカーの設置を依頼された事業者もどのよう

に取り付けるか頭を悩ましているという声があります。

糸魚川市では屋根雪除雪等費用助成事業がありますが、この助成のうち屋根雪下ろしで申請している世帯は、雪下ろし安全対策が必要となることが予想されます。

このことを踏まえ、以下の項目について伺います。

- (1) 雪下ろし安全対策支援事業の申請数と、工事費、工事期間はどれくらいですか。
- (2) 助成の条件に、糸魚川市内に本社、もしくは営業所を有する法人または市内に住所を有する個人事業主が施工することとなっていますが、アンカー設置を推奨するために施工例の研修などは行っていますか。

3、部活動の地域移行について。

平成29年4月に「学校教育法施行規則」の一部が改正され、中学校、高校の部活動において、学校長の監督下で顧問の代わりに単独で指導・引率ができる「部活動指導員」が制度化されました。

それまでの外部指導者と違い、学校教育法が定める学校職員という身分が明確にされ、教員の代わりに部活動の顧問ができ、校外の引率も可能、報酬は有償と定められたため、指導者研修は義務となっています。

また、スポーツ庁は令和4年4月に運動部活動の地域移行に関する検討会議を開き、休日の運動部活動から段階的に地域へ移行し、達成時期を令和7年度末に設定しました。

外部からの指導員を登用することで、教員の負担が減る半面、所属団体等に会費を支払う必要などの経済的負担、指導員が足りないという問題が懸念されます。

さらに、スケートボードやラグビー、ダンス、将棋と最近ブームになっていても部活動になかったり、部員数の減少でチームプレーが難しくなっている部活動が増えつつあります。

これらを踏まえ、以下の項目について伺います。

- (1) 部活動指導員は中学校、高校のどの部活で、何人いますか。
- (2) 部活動指導員が足りていない部活動はありますか。
- (3) 部活動指導員の確保のため、どのような取組をしていますか。
- (4) 学校の部活動以外で、地域のクラブに所属している生徒に対して、学校との連携は取れていますか。
- (5) 学校の部活動以外で、地域のクラブに所属している生徒が大会に参加する場合の扱いは、どのようになっていますか。
- (6) 市内の中学校、高校同士での合同練習、合同チームの取組はありますか。

4、開催できなかった成人式（はたちの集い）の代替行事について。

令和4年4月1日から民法が改正され、成人年齢が従来の20歳から18歳となり、糸魚川市では「成人式」の名称が「はたちの集い」に変更となりました。

令和4年度の「はたちの集い」は5月3日に糸魚川市民会館にて開催され、約300人が参加されましたが、令和2年度、令和3年度の「成人式」は新型コロナウイルス感染症の影響で、延期の末、中止となりました。

「成人式」は一生で一度しかない人生の記念であり、本人だけではなく、両親、祖父母をはじめ、その子の成長を見守ってきた周りの方々にとっても大切な日でもあります。

特に女性にとっては日本の伝統的衣装の着物を着る貴重な機会と考えている方も多く、何年も前

から着物を仕立てたり、レンタルの予約をしたり、着物に合わせて髪飾りなどの小物を用意するなど、待ち遠しい日となっています。

しかしながら、中止となった2学年は、高校卒業後、同級生と再会する機会がなく、友達と集まって写真を撮ることもできず、残念な気持ちを持ったまま過ごしているのではないのでしょうか。

また、成人式が2年連続で中止となったことで、晴れ着の販売・レンタル、足袋・肌じゅばん・髪飾りなど小物の販売、着つけ、髪の設定、メイク、ネイル、エステ、襟足シェービング、写真撮影の需要がなくなり、糸魚川市内の経済に大きな打撃を与えています。

これらを踏まえ、以下の項目について伺います。

- (1) 中止になった2学年で対象者は、どれだけいましたか。
- (2) 1年遅れ、2年遅れの成人式を行う予定はありませんか。
- (3) 成人式が中止になった2学年を対象として、今すぐU t a g e（宴）キャンペーンの成人式版として、晴れ着の人がいたらキャッシュバックが増える、参加するために帰郷した方の交通費を助成するなど、救済策を取る考えはありますか。

以上で、1回目の質問を終わります。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

米田市長。〔市長 米田 徹君登壇〕

○市長（米田 徹君）

田原洋子議員のご質問にお答えいたします。

1番目の1点目につきましては、元年度までは、ほとんどの施設で利用者が増加傾向でありましたが、2年度において、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、多くの施設で減少となりました。しかし、3年度は増加傾向に転じております。

2点目につきましては、各施設における指定管理者や受託業者がインターネットによる予約サービスを提供しておりますが、今後、一元化に向け、検討してまいります。

3点目につきましては、社会動向を考慮しつつ、各キャンプ場の状況に応じ、利用料金の見直しをしてまいります。

4点目につきましては、大和川生産森林組合では、改修後の利用料の改定を検討する予定といたしております。

5点目につきましては、利用者からの聞き取りやインターネット予約サイトにおける感想などにより、指定管理者等がニーズを把握いたしております。

2番目の1点目につきましては、今年度の申請は2件で、工事費は1件当たり約30万円、工事期間は2か月程度であります。

2点目につきましては、施工例を掲載したガイドブックをホームページ等で周知いたしております。

3番目、4番目のご質問につきましては、この後、教育長から答弁いたしますので、よろしくお願いたします。

以上、ご質問にお答えいたしました。再度のご質問によりましては、所管の部・課長からの答弁もありますのでよろしくお願い申し上げます。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

 蘆本教育長。〔教育長 蘆本修一君登壇〕

○教育長（蘆本修一君）

 田原洋子議員のご質問にお答えいたします。

 3番目の1点目につきましては、中学校では陸上競技、バレーボールなど16の部活動で21人となっております。

 2点目につきましては、学校と調整の上、指導員をお願いしていることから、現段階では充足していると認識しております。

 3点目につきましては、これまで外部指導者をしていただいた方や保護者、地域の方に説明、依頼して、確保しております。

 4点目につきましては、随時、学校の部活動担当とクラブの指導者で、連携・調整を図って進めております。

 5点目につきましては、現在、地域のクラブが中学校体育連盟の大会へ参加することは認められておりませんが、同連盟において、地域クラブの参加について、今現在、協議されております。

 6点目につきましては、中学校ではバスケットボール部が週休日に合同部活動を行っており、その他の部においては、練習試合や合同練習を行う場合がありますが、合同チームは今現在のところはありません。

 4番目の1点目につきましては、令和2年度は345人、3年度は374人であります。

 2点目と3点目につきましては、今現在のところ、特に考えておりません。

 以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

 田原洋子議員。

○7番（田原洋子君）

 では、まず1つ目のキャンプ場についてお聞きします。管理者が違うために担当課ごとにお聞きしたいと思います。

 まず、荒崎キャンプ場についてお聞きします。

 荒崎キャンプ場は、道の駅マリンドリーム能生に隣接しており、夏は、ほたる祭りや野外音楽イベントOTOBAMAの会場となり、地域の交流、活性化にも一役買っています。また、温水シャワーが使えることが特徴で、小川が流れているため、水遊びができることが大きな魅力となっております。さらに、ファイヤーサークルの範囲が明確であり、キャンプサイトとも区別がされていることは、使い勝手がよいと思われます。

 予約サイトでは、カレンダーの日付で空き状況が確認でき、分かりやすくなっています。当日、窓口でテントサイトの位置を選べるので、天候やテントの大きさによって、好きな場所を決められるのは、利用者にとっても融通が利き、とてもいいことだと思います。この予約サイトの運営とラーニングコストは、どのようになっていますか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

高野能生事務所長。〔能生事務所長 高野一夫君登壇〕

○能生事務所長（高野一夫君）

お答えいたします。

予約サイトの運営につきましては、指定管理者のほうで行っております。現在、今おっしゃっていただきましたように荒崎キャンプ場、たくさんのキャンパーの方に集まっていたいておりまして、新潟県よりも長野県の方が多など、山間地のほうからおいでいただいているお客様が多いのが特徴だと思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

田原議員。

○7番（田原洋子君）

予約サイトとコストについては、ほかのキャンプのサイトの兼ね合いもあるので、またまとめて質問いたします。ここのキャンプ場には、ごみステーションが設置されていますが、料金の改定を検討するとともに、このごみの回収処分料がかかってくると思われまます。ごみは持ち帰るというマナーから言えば、キャンプ場にごみステーションはなくてもよいのではないかと考えられます。キャンプ場にごみステーションがないと、逆にマリンドリームのごみ箱にごみがあふれるといったような不利益があるとかいった理由がない限り、ごみステーションを撤去し、経費削減に努める考えはないかお聞かせください。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

高野能生事務所長。〔能生事務所長 高野一夫君登壇〕

○能生事務所長（高野一夫君）

お答えいたします。

議員おっしゃるとおり、入り口の付近にごみステーションを設置させていただいております。現在検討はしておりませんが、公園の中の管理全体を見る中で、どのような方法がいいのか考えさせていただきたいというふうに思います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

田原議員。

○7番（田原洋子君）

ぜひトータル的にご検討ください。

また、水はけがあまりよくないサイトで、雨が降った後、どうしてもぐちゃぐちゃしてしまって、ちょっと利用勝手が悪いというサイトがあるようです。また、サイトの番号が振られているんですが、ちょっと欠けたりして分かりにくくなっているところもございます。

もう一つ、キャンプ場はマリンドREAMの駐車場から国道8号線の陸橋の上を歩いていくのです

が、入り口が、ここでいいのかなと、ちょっと初めて来る方には、ちょっと分かりにくいようです。
また、久比岐自転車道と交差するため、最近多い自転車の接触事故がないように注意喚起が必要だと思いたしますが、その辺りはどのようにお考えでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

高野能生事務所長。〔能生事務所長 高野一夫君登壇〕

○能生事務所長（高野一夫君）

お答えいたします。

水はけですとか、そういったところあると思いますし、また、最近では野生動物によりまして、テントサイトが荒らされているという事案もありました。そういったものもキャンプ開始前に、次期開始前に整備をさせていただいております。

また、今ご指摘いただいたことにつきましては、全体の中で検討させていただきます。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

田原議員。

○7番（田原洋子君）

では、事故のないようにお願いします。

続きまして、須沢臨海公園オートキャンプ場についてお聞きします。

このキャンプ場は、夕日が沈む日本海が目の前という最高のロケーションで、入浴施設やコンビニエンスストアも近く、須沢臨海公園には、大型遊具やスケートボード、ハーフパイプ、パターゴルフ場などがあり、総合的に施設が充実しています。テントサイトの隣に車を横づけできることや、電源があるサイトがあること、炊事場が建物内にあるため、虫が苦手な子供でも使いやすいということが、人気の一つとも言えます。このためリピーターが多いようで、既に夏休みが始まる7月下旬から8月は、予約で埋まってる日が多くなっています。このネット予約の運用は、どのようにされているのでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

猪股青海事務所長。〔青海事務所長 猪股和之君登壇〕

○青海事務所長（猪股和之君）

お答えいたします。

ネット予約につきましては、維持管理を委託業者の民間委託受託業者が管理運営しております。それから、インターネットの予約の方法ですけれども、フリーソフトの汎用のソフトを利用しております。コスト的には予約だけの利用は、無料で使えることになっております。オプションでいろいろ使っていく中で、こういうふうにしたい、ああいうふうにしたいということがあれば、それはオプションとして利用料がかかってまいります。今現在は無料で利用しております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

田原議員。

○7番（田原洋子君）

この須沢臨海公園キャンプ場の唯一ちょっとだけ残念だなと思っているのは、このパンフレットに使われているフェイスブックご利用者の声が寄せられています。ぜひご覧くださいというところが、糸魚川市の公式や管理者の公式サイトではなく、フェイスブックのスポット機能、つまり、私は今ここにいて、ここの口コミを書いていますという機能です。公式アカウントではないので、その人が感じたことを自由にインターネット上で書き込むことができ、リアルな感想が伝わる反面、誤解を招くような口コミ、間違った情報が上がったときに糸魚川市として訂正したり、返信することができません。この利用者の声は、とても内容がいいのですが、公式サイトを作成し、利用状況やよくある質問のQ&Aといったような基本的なことから、今日の夕日といったような写真を上げていくことは検討されないのでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

猪股青海事務所長。〔青海事務所長 猪股和之君登壇〕

○青海事務所長（猪股和之君）

お答えいたします。

そのようなフェイスブックの利用等も含めまして、今後の利用者のニーズ把握と併せまして、委託業者と調整してまいりたいと思います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

田原議員。

○7番（田原洋子君）

ぜひ全体的な見直しの時期に入ってるかと思います。

次に、蓮華温泉キャンプ場についてお聞きします。

こちらはキャンプ場がメインというよりも、小蓮華山や白馬岳の登山口として、また解放感あふれる露天風呂を目当てに来られる方が多く、駐車場が不足しているとお聞きしました。糸魚川駅から大糸線平岩駅経由の登山バスの利用を呼びかけており、多くの方が乗車していますが、それでも駐車場が満車で入れないため、諦めて帰る方も多いそうです。駐車場を広げる計画はあるのでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

大西商工観光課長。〔商工観光課長 大西 学君登壇〕

○商工観光課長（大西 学君）

お答えいたします。

議員おっしゃるように蓮華温泉につきましては、温泉や登山のお客さんが多数来ていただいております。なかなか道も細いということですが、自動車で来られる方が多いというふうに聞いております。そのような中で、今現在駐車場は70台止められる場所が今あります。

ただ、おっしゃるように昨今のコロナ禍、また登山等のブームによりまして、駐車台数が足らな

いということで、一昨年から駐車場の増設の動きがありまして、昨年、測量、設計。今年度、保安林解除の申請等をさせていただいて、来年度、工事をする予定になっております。駐車場台数は、26台増設予定になっております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

田原議員。

○7番（田原洋子君）

今ほど保安林の解除という話が出ましたが、この辺りは看板が立っていて、ライチョウ希少個体保護林というのがあると書いてありました。ライチョウ目当てに、こちらのコース、小蓮華山を目指す方が多いため、環境に配慮しながら工事を進めていただきたいと思います。

続いて、美山キャンプ場についてお伺いします。

美山キャンプ場の管理棟は、野球場、テニスコート、グランドゴルフ場の利用管理も同時に行っており、特にグランドゴルフ場は、公益社団法人日本グランドゴルフ協会の認定コースとなっていて、糸魚川市民に多いグランドゴルフ愛好者が、毎日、次から次へと利用者が利用証の引き換えに窓口を訪れます。しかも始める前と終わった後で、1日2回窓口に来るので、キャンプ場の電話予約がネット予約になれば、業務をしている窓口の負担が軽減されるのではないかと思います。ネット予約を取り入れる考えはありませんか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

穂苅生涯学習課長。〔教育委員会生涯学習課長 穂苅 真君登壇〕

○教育委員会生涯学習課長（穂苅 真君）

お答えいたします。

確かに今、電話予約のみという、窓口に来られる方、電話予約のみということで受付をさせていただいておりますが、おっしゃるとおりこのご時世でございますので、そういうことは検討してまいりたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

田原議員。

○7番（田原洋子君）

では、予約方法以外について、ちょっとお聞きします。

キャンプ場に近い、かつてのサイクリングターミナルだったパークイン美山がリニューアルして、有料のワーキングスペースや無料で使える紅梅文庫などがあるクラブハウス美山がオープンし、担当は商工観光課です。美山公園の管理棟は、キャンプ場から遠く、陸上競技場方面からは美山キャンプ場と書いてあるにもかかわらず、車止めがされているため、そちらからは入れません。結果的にクラブハウス美山方向から入ることになります。キャンプ場を使う方は、わざわざ荷物を下ろした後、車を野球場のほうまで移動させずにクラブハウス美山の駐車場を利用するほうが利便性が高いようです。

クラブハウス美山は、スマートフォンで鍵の施錠を管理しているというようにお聞きしました。I T技術を活用すれば、予約や料金支払いなどの利便性も上がると考えられます。この際、美山キャンプ場の担当課を商工観光課にするお考えはありませんか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

大西商工観光課長。〔商工観光課長 大西 学君登壇〕

○商工観光課長（大西 学君）

お答えいたします。

クラブハウス美山につきましては、おっしゃるようにI C T機器を活用しまして、使用者に便利なものになっております。キャンプ場利用者につきましても、一番近くの施設ということで、おっしゃるようにそちらのほうで管理することも考えることはできるとは思っております。庁内のほうで、引き続きどのような管理体制がよろしいのか、また、議員のご指摘のホームページの一元化等、キャンプ場につきまして、改めて全体的に考えさせていただく時期に来てると思いますので、引き続き検討のほうを進めてまいりたいと思います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

田原議員。

○7番（田原洋子君）

最近、美山プロジェクトとして、様々な取組が美山では行われています。キャンプ場を含め、トータル的に考えていただける前向きな答弁があり、うれしく思います。

では、次に、ヒーリングガーデンたかなみキャンプ場とヒスイ峡キャンプ場についてお聞きします。

問合せの電話番号が同じなのに、ヒーリングガーデンたかなみと高浪の池高原交流センターと問合せ先の名称が違うのはなぜでしょうか。

○議長（松尾徹郎君）

暫時休憩いたします。

〈午前11時40分 休憩〉

〈午前11時41分 開議〉

○議長（松尾徹郎君）

休憩を解き会議を再開いたします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

大嶋産業部長。〔産業部長 大嶋利幸君登壇〕

○産業部長（大嶋利幸君）

これまでは、受付の場所を高浪の池高原交流センターとしておりましたが、数年前から、より分

かりやすくといいますか、親しみやすい名称にということで、ヒーリングガーデンたかなみというふうに名称を、愛称をつけてきたところであります。その過程で、恐らくその表記の方法が異なっているものだと思いますので、統一した表現にするように見直してまいりたいというふうを考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

田原議員。

○7番（田原洋子君）

高浪の池周辺は、携帯電話、スマートフォンの電波が入らず、池のほitori、食堂などにWi-Fiのパスワードが書かれていますが、なかなかつながりません。つながりやすい場所はどこになるのでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

大西商工観光課長。〔商工観光課長 大西 学君登壇〕

○商工観光課長（大西 学君）

お答えいたします。

数年前に携帯電話が繋がらないということで、高浪の池のところにWi-Fiのほうを整備させていただいたところでもあります。おっしゃるようにWi-Fiが繋がりにくいというふうにお言葉も頂くことはありますので、私らとしましては、Wi-Fiが使えるところを改めて調査させていただきまして、使用者に周知できるような形にしたいなというふうに思っております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

田原議員。

○7番（田原洋子君）

逆に今、電子機器から離れたいという需要もあるので、繋がらないのであれば、つながりません。逆に、緊急のときは、例えばこちらのほうがつながりますというふうにするのも、一つの作戦だと思います。

もう一つ確認したいことがあります。6月4日に開催されたたかなみまつりでお会いした小滝の方は、グランドゴルフがとても上手な方です。すごく最近のキャンプブームで、高浪の池がにぎわってるのはとてもうれしいんですけど、グランドゴルフ場までキャンプ場になるのではないかととても心配されておりました。高浪の池杯は10月まで開催されますが、もちろんグランドゴルフは、そのままグランドゴルフ場として存続されるのかお聞かせください。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

大西商工観光課長。〔商工観光課長 大西 学君登壇〕

○商工観光課長（大西 学君）

お答えいたします。

高齢者、中年以上の高齢者ですが、グランドゴルフにつきましては、特に148号線沿いの地域

の皆様は、多く楽しんでおられるというふう聞いております。たかなみのグランドゴルフの会場におきましては、大会があるときは、道のほうもたくさん車が走っているのを見ております。そのようなことから、グランドゴルフ場につきましては、そのまま、今のところなのですが存続のつもりでおりますので、ご理解いただきたいなと思います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

田原議員。

○7番（田原洋子君）

ぜひグランドゴルフ場の継続をお願いします。

では、農林水産課が担当している雨飾山麓しろ池の森、海谷三峽パーク、不動滝キャンプ場について、お聞きします。

こちらのキャンプ場は、3つとも予約ができず、全て無料となっています。

ただ、最近のキャンプブームで、雨飾山麓しろ池の森は、たかなみキャンプ場がいっぱいのため、こちらに来ましたという方や、すごくすばらしいところなので、逆に料金を払いたい。お幾らですかと聞かれることも多いそうです。全体的に、今、無料となっているところをちょっと有料化するなどの検討はされないのでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

木島農林水産課長。〔農林水産課長 木島美和子君登壇〕

○農林水産課長（木島美和子君）

お答えします。

費用対効果の面でも入場料なり料金を取りたいというのはやまやまなんですけども、当課の所管する施設の特徴としまして、市街地はもちろん集落からも遠い施設が多いという特徴がございます。そのため今、地元の方に指定管理をお願いしているところなんですけども、なかなか地元の方も料金を取るとなると毎日管理人を置く必要がありますので、人的余裕がないというところで料金を取らずに運営しているという形です。料金を取るかどうかというのは、やはり指定管理者の方とお話ししまして、検討していきたいと思います。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

田原議員。

○7番（田原洋子君）

確かに予約が要らないから気軽に来れる。無料だから利用するという方は、多くいらっしゃると思います。

ただ、施設を使うものに対して対価を払う受益者負担の法則からも、また、この3つのキャンプ場は、森林を守るためにも検討は必要だと思います。

また、不動滝のキャンプ場は、このようにモリアオガエルという、泡状で木の上に卵を産む珍しいカエルの生息地でもあります。このようなこと環境保全のためにも、お金がかかってくると思

うんですが、そういうことも含めて検討していただければと思います。

先ほど、管理者を置くためには、必ず常駐しなければいけないとなるんですが、ちなみに笹倉温泉龍雲荘様の近くにある公的ではないキャンプ場を確認しに行ってきました。このゆのかわうちキャンプ場は、貼られている案内を読むと、湯川内地域づくり推進委員がボランティアでトイレの設置、維持管理、草刈りなどを行っています。ご理解・ご協力をお願いしますと、1人当たり200円程度ボックスに入れてくださいとお願いされていました。このような協力金という形で投函してもらうとか、今は電子マネー決済が普及しているので、例えば管理棟にQRコードを貼り出しておき、それを読み取り、支払いするなど、方法は考えられると思います。その辺はいかがでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

木島農林水産課長。〔農林水産課長 木島美和子君登壇〕

○農林水産課長（木島美和子君）

お答えします。

確かにボックスを置いて、そこに気持ちを入れていただくというのも一つではないかと思えます。

ただ、そうなりますとお金の管理という面で、防犯上心配なところもございますので、また、今はやりのそういう電子マネーを使った決済、また、それに伴う手数料、気持ちを頂いても手数料でかなり取っていかれるようですと、元も子もありませんので、そういったところも含めて検討してみたいと思います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

田原議員。

○7番（田原洋子君）

要望の多いことをお伝えしたいと思えます。

しろ池の森と海谷三峽パークは、自動販売機がなく、自動販売機があるところにもかなり距離があります。自動販売機を設置していただけないかという市民の声がありますが、検討はされたことはあるのでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

木島農林水産課長。〔農林水産課長 木島美和子君登壇〕

○農林水産課長（木島美和子君）

お答えします。

自動販売機の設置につきましては、指定管理者が、たしか市の許可なりを得た上で、本来の管理業務とは別の営利事業というような位置づけでできるようになっておりますので、また指定管理者のほうと設置につきましても検討してみたいと思います。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

田原議員。

○7番（田原洋子君）

次に、森林公園高ノ峯プラトーについてお伺いします。

予算審査特別委員会のときに、私はターザンロープをはじめとしたアスレチックが撤去されたことに残念な気持ちでいっぱいです。今後、自然をそのまま楽しむためにアスレチックなどは設置しないと回答がありましたが、ターザンロープ、これは糸魚川市民にとってとても楽しい思い出で、ほかにはない施設となると思います。これは再度、ご検討いただけないでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

木島農林水産課長。〔農林水産課長 木島美和子君登壇〕

○農林水産課長（木島美和子君）

ターザンロープ、私も大好きなんですけども、今の計画の中では入っておりませんので、また、それを設置することによるリスクというの、管理上のリスクというのがありますので、利用者の方の声として所有者の方にお届けしたいと思います。ありがとうございます。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

田原議員。

○7番（田原洋子君）

高ノ峯プラトーで遊んだ多くの方たちに言うと、もう森林公園はターザンロープと入り口のトーテムポールだったと。やはり楽しい思い出を今自分の次の子供たちに伝えていくために、ぜひ検討をお願いします。

では、続いて大きな2番、アンカーについてお伺いします。

コロナ禍や物流の影響で、工事をしたいのに資材が間に合わない。物価の値上がりで工事費が高くなってしまふ。そうこうしているうちにとにならないように早めの対応が必要だと思われまふ。特に屋根雪下ろしを業者に依頼して、その助成、雪下ろし費用を糸魚川市福祉事務所に申請している世帯にとっては、必ずアンカーが設置されなければいけないこととなってくると思われまふ。雪下ろし、雪が降ってから、さあさあいわたたアンカーないそいどうするやとにならないように福祉事務所と連携が必要だと思われまふんですが、どのようにされていますでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

斉藤建設課長。〔建設課長 斉藤 浩君登壇〕

○建設課長（斉藤 浩君）

除雪協力会の皆様と研修・視察ありがとうございました。また、今回取り上げていただきましてありがとうございます。

まず、アンカーにつきましても、アンカーが設置されていなくて、命綱が取れないといって雪下ろしを断る業者は少ないと思われまふけれども、アンカーは本来、依頼主が用意するものでありまして、依頼を受けた業者は工夫しながら、仮の支柱や固定金具を設置して、命綱を張ると思われまふんですが、その分、手間や費用が余計にかかってくると思われまふので、依頼主や業者の安全のために、

ぜひとも福祉事務所と協力して、要援護世帯の方々にアンカーを設置いただくよう連携を取ってまいりたいというふうに思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

田原議員。

○7番（田原洋子君）

このアンカー設置の金具については、やはり糸魚川市だけではなく、全国的なことになってると思います。一番の問題点である瓦屋根につかないということが問題となっているんですが、例えばこれが法律化されたことで新しい金具の開発とか販売とかは、動きはあるのでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

斉藤建設課長。〔建設課長 斉藤 浩君登壇〕

○建設課長（斉藤 浩君）

今年の3月に県の新しいガイドブックというものが、議員お持ちですよ。その中にトタン用の金具というのが発売されたということで、県内の業者なんですけれども掲載されております。先般、その業者へ問合せしたところ、瓦用の金具も製品化して、現在、瓦のふき方というが、地域によって若干違うということから、瓦業者と共同で安全の確認しているとのことで、近々発売したいと言われておりました。ですからそういう製品ができますと、工事費用も安くなりますし、設置の増につながるんじゃないかなということで期待しております。

また、その業者から発売されたということをお聞きすれば、また皆さんにご周知させていただきたいと思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

田原議員。

○7番（田原洋子君）

この冬、私、新潟県内に住む私の知人が、除雪中に屋根から転落し、命を落とすという痛ましい事故がありました。このニュースを知ったときに、室内に人がいてもすぐに気づかないことがあること、また、60歳手前という若さで、運動神経がよくても死亡事故が起こるということにショックを感じました。命綱固定アンカー、転落防止柵といった物理的なものだけではなく、いま一度、冬の前に除雪の際に気をつけることは、具体的に必要だと思います。ぜひ冬の前に市民に向けて、除雪の安全点について周知していただければと思います。

次に、部活動の地域移行について移ります。

先日の阿部議員の一般質問でも取り上げられ、休日の部活動の段階的な地域移行は、始まったばかりで、方向はまだこれからということが分かりました。現在、運動部の休日となっていますが、例えば吹奏楽部のように運動部ではないが、毎日練習があるような部活は、顧問の負担が多いと考えられます。将来的に全ての部活の地域移行を見据え、徐々に準備をする必要があるのではないかと

と思いますが、いかがでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

小野こども教育課長。〔教育委員会こども教育課長 小野 聡君登壇〕

○教育委員会こども教育課長（小野 聡君）

お答えいたします。

議員おっしゃるとおり、現在今進められているのは、運動部の部活動についてであります。文化部のほうも同じように休日の部活動について、課題を持っておる、課題については同じであります。現在の市の部活動指導員につきましては、吹奏楽部、文化部のほうも、今回、指導員として入っていただいておりますが、休日の部分につきましては、今後、課題が出てくると思います。どのように運用していくのかというのは、今後また課題として出てくると思いますので、そういった皆さんと協議を重ねながら、そういった文化部にも対応していけるように、こちらのほうも検討を進めてまいりたいと考えます。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

田原議員。

○7番（田原洋子君）

小学校から中学校に進学した際に上下関係の変化に不安を感じたり、厳しい練習についていけないなどを理由に、せっかく希望して部活に入ったのに部活から足が遠のく生徒がいると聞いています。部活動指導員が増えれば、小学生を教えている方が、中学校の部活を指導するということも増えてくると思われまます。板橋区立第5中学校では、学区が同じ区立第4小学校と協力して、希望する児童が中学校の部活に参加する合同部活を実施しているそうです。同じ指導員であれば、安心してスポーツを続けられ、成長に合わせた指導、長いスパンで取組ができる利点があります。ゼロ歳から18歳の一貫教育を掲げる糸魚川市にとって、部活動の一貫教育は避けて通れないと思われまます。米田市長、鶴本教育長のお考えをお聞かせください。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

鶴本教育長。〔教育長 鶴本修一君登壇〕

○教育長（鶴本修一君）

お答えいたします。

中学校での土日についての移行ということで、いよいよ始まるんですけれども、将来的にはやっぱり地域ぐるみで子供たちのニーズに応じたスポーツを親しみ、そして徐々に技能的な面も育てて、そして、よりレベルの高いというような部分のところを目指していく一貫的なスポーツ推進体制、地域ぐるみの人材の皆さん方のご理解がないと、なかなかできないんですけれども、その足がかりが中学校での土日の、まず外部指導者による体制づくりなんじゃないかなというふうに私は考えています。移行を見ながら、そして、子供たちの瞳の輝きを見ながら、やっぱり地域の皆さん方にご理解いただきながら体制づくりについて進めていきたいというふうに考えております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

米田市長。〔市長 米田 徹君登壇〕

○市長（米田 徹君）

お答えいたします。

理論的には非常に取り組んでいける状態にはなるかと思っておりますが、やはり広域な糸魚川市といたしましては、非常に課題も多いので、そういったところを課題はどうあるのか、また、それをどう解消していくかというところがちょっと問題かなと思っております。非常に私たちといたしましては、やっという理想なものできつつあるなという気持ちを持っておりますが、課題も多いことであろうかと思っておりますので、その辺をどのように解決していくかというところがやはりちょうど核になってくるんだらうと思っております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

木島農林水産課長。〔農林水産課長 木島美和子君登壇〕

○農林水産課長（木島美和子君）

○議長（松尾徹郎君）

質問の途中ですが、昼食時限のため、ここで暫時休憩いたします。再開を1時といたします。

〈午後0時02分 休憩〉

〈午後1時00分 開議〉

○議長（松尾徹郎君）

休憩を解き会議を再開いたします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

田原洋子議員。

○7番（田原洋子君）

子供たちが学校生活の中で、部活動を通じて成長する機会を奪わないためにも、学校の地域の移行とかは大切なこととなってくると思います。ぜひ今後の国の方針、市の考え方を力に入れてってください。

次に、開催できなかった成人式、はたちの集いの代替行事についてお伺いします。

まず、経済的観点から、この1年遅れ、2年遅れの成人式について、私は強く要望したいと思

ます。今年300人が参加したとして、半数が女性と計算します。つまり150人の女性のうち、さらに半数、75名が振り袖を着るとします。髪セット、着つけ料金は、お店や先生にもよりますが、合わせて1万2,000円程度します。髪セット、着つけをわざわざ糸魚川市外でする人はいないと考え、75人が1万2,000円を使ったら、約90万円です。たった1日、はたちの集いをすると90万円が糸魚川市で動きます。これに着物を買う、レンタルをする。すごい金額になります。

また、男性のスーツ、振り袖以外で参加した女性の服は、クリーニング、細かい数字になりますが、肌じゅばん、足袋もクリーニングに出すことを考えると、コロナ禍でお出かけの出番が減り、売上げが落ち込んだクリーニング業界にとっても相乗効果が期待できます。

はたちの集いがあれば、同窓会が開かれ、飲食店も活気づきます。はたちの集いが中止になったときにキャンセル料金をもらうことができず、どこからも補填がなかった業界にとっては、1年遅れ、2年遅れでも開催することは大きなプラスとなります。

市長、先ほど1年遅れ、2年遅れの成人式は考えていないという答弁がありましたが、この経済的観念からも考え、止まっていた経済を動かすことは、ぜひ検討していただけないでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

井川副市長。〔副市長 井川賢一君登壇〕

○副市長（井川賢一君）

お答えいたします。

コロナ禍とはいえ、成人式が2年連続中止になるということは、本当に残念なことだというふうに思っています。今ほど経済効果の話も頂きました。

ただ、今になって成人式を改めて開くかということ、ちょっとなかなか難しい面もございますので、例えばですけれども25歳を迎えたときに、リバイバル25という事業がございます。そういった中で、成人式を開かれなかった皆さんに、何らかの方策を打っていくことができないか、部内でしっかり検討して、対応してまいりたいというふうに思います。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

田原議員。

○7番（田原洋子君）

中止になった学年の話をして。今、副市長より少し前向きな話を頂きましたが、広報いといがわ6月号に、5月3日に開催されたはたちの集いの様子が紹介されています。ここには、参加者は久しぶりに旧友との再会を楽しんでいましたとあり、写真には、振り袖に身を包んだ参加者とあります。開催できなかった2学年は、卒業後、旧友と久しぶりに再会することも楽しめず、みんなで集まって写真を撮る機会も奪われました。この広報が出たことで、やはり開催できなかった2学年は、うらやましい、私たちはできなかったという、またショックな気持ちを再び与えることになりました。

教育長にお伺いします。

成人式、はたちの集いは、子供から大人になる段階で、どのような効果があると思われますか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

羈本教育長。〔教育長 羈本修一君登壇〕

○教育長（羈本修一君）

お答えいたします。

成人への第一歩、人生の大きな節目というふうに捉えています。そういった意味からしても、二十歳というふうな節目については、大変大事なときだというふうに捉えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

田原議員。

○7番（田原洋子君）

そうなんです。ご本人にとって子供から大人への成長段階の一つの大きなくくりというものもあるんですが、そのお子さんを見守ってきた親御さん、祖父母の方、近所の方にとっても成人式があるかないかというのは、大きな観点です。私の周りでは、成人式のときにお孫さんと一緒に撮った写真がとてもいい笑顔をしていたということで、いいのか悪いのかちょっと分かりませんが、遺影に使われてる方もいます。また、健康に不安があっても、孫の晴れ姿を見たい。着物姿を見たいとって長生きの目標にしている人もいます。

市長、ぜひ孫の成長を楽しみにしている人の気持ちは、ぜひ市長なら本当に分かると思います。前向きな回答を頂けないでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

米田市長。〔市長 米田 徹君登壇〕

○市長（米田 徹君）

お答えいたします。

我々も取り組んでいきたいという気持ちの中で、実行委員会の皆様方と接して、何度も協議をしてみました。その中で、やはりまだ開催すべきじゃないという実行委員会の皆様方の気持ちを、我々は尊重させていただきました。

しかし、今ほど井川副市長、また、羈本教育長がおっしゃったように大切な節目であり、大きな人生の中の、また事柄であるわけでございますので、少し二十歳のときとは違うかもしれませんが、もう一つの糸魚川の新たな節目として、イベントとしております25歳のときに、もう一度お呼びかけするような機会にしていきたいなと思っておりますので、それをまた実行委員会形式でありますので、その皆様方としっかりと連携しながら協議していきたいと思っております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

田原議員。

○7番（田原洋子君）

コロナ禍で2年以上、我慢を強いられてきた学年が損することがないように、笑顔を取り戻すこ

とを強く願い、私の一般質問を終わります。

○議長（松尾徹郎君）

以上で、田原洋子議員の一般質問が終わりました。

ここで説明員入替えのため、暫時休憩いたします。

〈午後1時07分 休憩〉

〈午後1時09分 開議〉

○議長（松尾徹郎君）

休憩を解き会議を再開いたします。

次に、横山人美議員。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

横山議員。〔3番 横山人美君登壇〕

○3番（横山人美君）

みらい創造クラブの横山人美でございます。

発言通告書に基づき、1回目の質問をさせていただきます。

1、脱炭素社会における、住みよいまちづくりのための、環境と健康に優しい住宅施策への取組について。

令和4年度新潟県当初予算の概要の中で、県は、ポスト・コロナ社会における本県の中長期的な成長・発展に向けた取組の一つとして、脱炭素社会への転換を挙げ、「新潟県2050年カーボンゼロの実現に向けた戦略」を踏まえ、官民一体となり各部門において具体的な取組を着実に進め、先行して脱炭素に取り組む地域を支援するとともに、その効果やノウハウをほかの地域へ波及させ、県全体の脱炭素を促進するとしています。

そのための新たな事業の一つとして、住宅の省エネ対策を挙げ、「雪国型ZEH（ゼロ・エネルギー・ハウス）」を供給側から普及するため、県内中小工務店向けの講習会の開催や啓発ツールを作成するとして「新潟県版雪国型ZEH普及促進事業」が予算化されています。

この背景には、戦略の中間取りまとめによる、2030年に2013年度比46%温室効果ガス排出量削減に向け、家庭部門では2013年度比約50%のCO₂削減の必要性があり、この必要性については、新潟県の世帯当たりの年間CO₂の排出量（中でも、冷暖房に伴うCO₂排出の割合）が全国平均より高いこと、また、一戸建て住宅の割合が74%と全国7番目、住宅の延べ床面積の大きさも全国第5位と、家庭部門において多くのエネルギーが使われることを挙げています。

糸魚川市では、将来像として「環境を学び、考え、行動する人が育つまち、いといがわ」を掲げ、第2次糸魚川市環境基本計画において、「糸魚川市地球温暖化対策実行計画」を策定し、基本目標と取組の方針を定め、住宅やそれに関わる施策を示しています。また、各課において、定住や空き家対策、地場産材の活用、立地適正化計画等、住環境の整備に関する施策も示されています。

近年、人間の活動によって、大量の温室効果ガスが大気中に放出され、地球の気温が上昇し、自